装飾古墳ワーキンググループでの検討状況について(報告)

1. 検討の経緯

〇第1回WG

日程:平成24年10月24日(木)10:00~12:00

場所:文部科学省東館3階 3F2特別会議室

議題:装飾古墳の現状、検討事項 等

〇第2回WG

日程:平成24年11月14日(水)13:30~17:00

場所: 虎塚古墳(現地視察有)(茨城県ひたちなか市)

議題:保存活用の在り方について 等

〇第3回WG

日程:平成25年2月20日(水)13:30~16:00

場所:文部科学省東館3階 3F1特別会議室

議題:装飾古墳について、装飾古墳の保存に関する技術的な調査研究に

ついて 等

技術的な調査項目(※)につき、国史跡として指定されている73基の装飾古墳について、平成25年度中に調査を実施し、WGにおける審議の取りまとめにその調査結果を反映させることとしている。

※技術的な調査項目

- (1)装飾古墳に係る環境調査
 - ・古墳内外の温度、湿度、空気、水等の実態調査
- (2) 墳丘の状況 (盛土の厚み、土壌の性質等)
- (3) 石棺等の石材の材料調査
 - ・石材の材料、強度及び構造の調査
- (4) 顔料等の調査
 - ・彩色等の材料調査
- (5) 塩類等の調査
- (6) 生物調査
 - ・カビ等の微生物、被衣類、木根、ムシ、小動物等の実態調査
- (7)保存施設等の調査
 - ・保存施設の不具合等の状態把握 等

2. 今後(平成25年度)の予定

○上半期(4月~10月頃)(4、5回程度)

各WG委員からの報告や現地視察及びヒアリング等を通じた検討

- ・石室等(主に装飾部)の保存環境について
- ・彩色顔料等の性質やその保存について
- ・壁画・石材等への生物被害、塩類等について
- ・古墳・石室の保存に係る構造について
- ・保存管理施設の在り方について
- ・安全管理への対応について
- ・情報公開への対応について
- ※現地視察(福島県、福岡県、熊本県等の装飾古墳他)
- ○下半期(11月頃~3月)(3、4回程度)

報告書の検討、作成、とりまとめ

- ・装飾古墳の技術的調査の中間報告について
- ・報告書の骨子(案)について
- 報告書(案)について
- 報告書のとりまとめ